



特定機能病院 / 地方独立行政法人 大阪府立病院機構

大阪国際がんセンター 広報誌

# おいでだより

Take  
free

Osaka International Cancer Institute

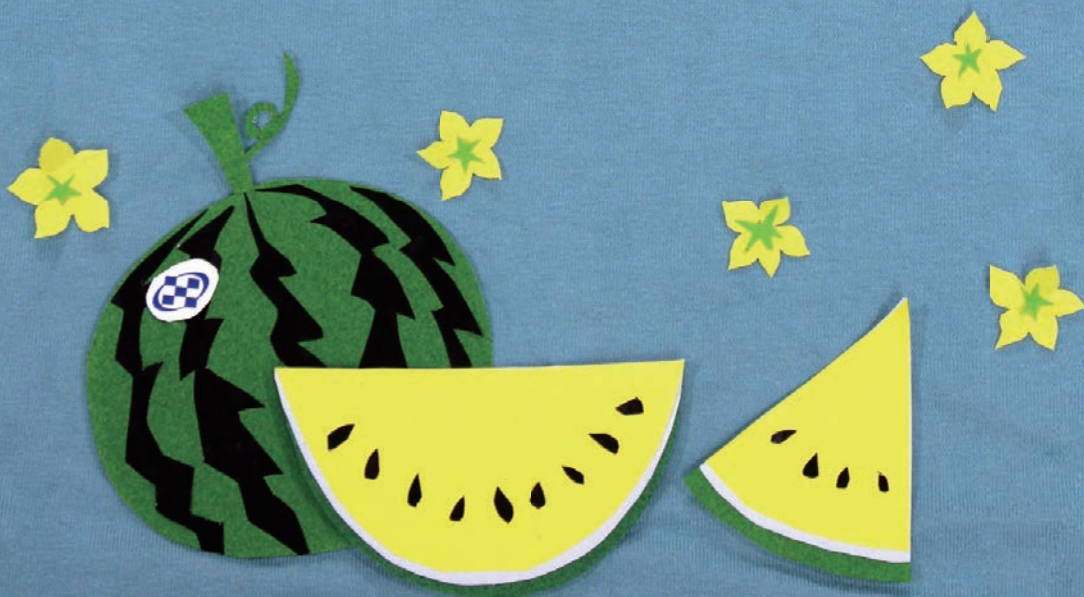
季刊

Vol. 003

2021 Summer

## ★ CONTENTS

- 02 2021年4月より、「小児科」が新設されました!
- 03 AYA世代のこと、ご存知ですか?
- 04 ようこそ外来化学療法室へ
- 04 “心密”な看護を目指して
- 05 6月27日から「がん専門運動指導士」を養成
- 05 「光免疫療法」って、なに?
- 06 患者さんに優しいCT装置になりました
- 06 【連載】はい、こちら「がん相談支援センター」です
- 07 提携駐車場のご案内
- 08 ご寄付について



## 2021年4月より 小児科が新設されました！ 小児科 橋井 佳子

## ★小児がんって、どんな病気？

小児にも、全国で年間 2,000～2,500 人、1 万人に 1 人程度、がんが発生しています。

小児がんは希少がんにあたり、さらに白血病・リンパ腫、脳腫瘍、骨軟部肉腫などの種類があります。

## ★小児がんに必要なこと

成人と同じように、適切な診断や治療、緩和ケア（生活の質を向上させるための対症療法）、経過観察など、トータルケアが必要です。

当センターの外来では、治療につながる大変重要な診療を、子どもの体に負担がないよう配慮しながら進めています。

適切な施設へ診断情報を提供し、治療に向けて連携しますが、小児がんには化学療法（化学物質による薬物療法）や放射線治療が有効です。

また、5 年生存率は 80%を超えていますが、発育・進行が早いため、適切な治療を行わないと救命できません。さらに、化学療法や放射線治療により、発達途中に晩期合併症<sup>※1</sup>を引き起こすともいわれ、長期のフォローアップが大切です。

## ★当センターでの取り組み

小児科主任部長の橋井佳子は、難治性の小児がん患者さんなどの診療に 20 年以上、幅広く携わってきました。

その経験を生かし、晩期合併症を早期に診断、治療へつなげ、克服された後も健やかに発達し社会生活を営めるよう、力を入れています。

また、がんにかかっても発達・発育しなければならぬため、その子らしい人生を歩めるよう晩期合併症のない治療の開発に取り組んでいます。

その一つが「免疫療法<sup>※2</sup>」です。成人では、化学療法、外科治療、放射線治療と同じように、通常診療で行われています。

小児がんでは「免疫療法」の開発が困難ですが、乗り越え、新たな治療法を推進したいと考えています。

## ★さいごに

小児がんは 15 歳未満を対象としますが、多く見られる「白血病」や「骨肉腫」などの肉腫は、AYA 世代<sup>※3</sup>にもみられます。

当センターでは、この AYA 世代への対応が充実しており、今後は小児から成人期へ移行期の患者さんにも関わっていきたいと思います。

<https://oici.jp/hospital/aya/>



また、小児がんに対する「セカンドオピニオン」にも対応いたします。

主治医より提供いただいた資料に基づいて、オンラインを含む面談により、治療方針などについて意見を提示いたします。

<https://oici.jp/hospital/patient/secound/>



小児科では、他の診療科・地域の先生方と連携し、子どもたちとそのご家族に "満足していただける医療" を提供してまいります。

- ※ 1…晩期合併症：病気そのものは治っても、薬や放射線、手術などの治療によって生じたり、病気そのものの影響が後々まで残る、もしくは後になって新たに起こってくる心、体の不調のこと。
- ※ 2…免疫療法：免疫の力を利用してがんを攻撃する治療方法のこと。
- ※ 3…AYA 世代：P.3 で後述



## AYA世代のこと、ご存知ですか？

血液内科 診療主任／  
AYA世代サポートチーム 多田 雄真

「AYA (Adolescent and Young Adult) 世代」とは、思春期～若年成人(15～39歳)の患者さんのことです。この世代のがん患者さんが抱える問題は、がん治療に伴う妊よう性(妊娠するために必要な能力)低下、がん治療終了後の晩期合併症などの身体的問題に加えて、多感な時期にがんにかかったことや将来への不安からくる心理的問題、就学や就労・経済に関わる社会的問題など多方面にわたり、また周りに同世代のがん患者さんが少なく、相談できずにひとりで悩みを抱えやすい傾向があります。対応する医療者や周囲の支援者も、患者さんのニーズや本当に必要な支援をつかみにくく、不慣れなため対応が後手後手となっています。

国の第3期がん対策推進基本計画では、AYA世代のがん患者さんに対する支援を充実させることが初めて盛り込まれました。各臨床科の垣根を超えた包括的ケアを行うため、当センターでは2019年4月より、AYA世代のがん患者さんと家族を多職種で支援するAYA世代サポートチームが発足しました。

血液内科、整形外科、脳神経外科、泌尿器科などのがん治療に携わる臨床医や、がん対策の研究者、看護師、薬剤師、医療ソーシャルワーカー(MSW)、理学療法士(PT)、臨床心理士、広報などの多職種が協働し、患者さんやご家族の療養上の問題点を多角的な視点からアセスメントし、必要に応じてそれぞれの立場から介入を行っています。

このような取り組みを行っている施設は日本でまだ10施設程度しかなく、当センターは関西圏にて大阪市立総合医療センターに次ぐ2番目の施設です。

当センターでは、患者さんや医療者向けの勉強会・講演会の企画・開催も積極的に行っています。2021年3月には全国でAYA世代がんの啓蒙週間である「AYA week 2021」がAYAがんの医療と支援のあり方研究会の主催で開催されました(図1)。医療従事者だけでなく、患者・患者支援団体や企業、学生さんやクリエイター、ITのプロ、学校の教員などAYA世代のサポ-



(図1) AYA week 2021 ホームページ

トに携わるさまざまな立場の個人・団体が全国から参加し、当センターAYA世代サポートチームからも腫瘍内科副部長の藤澤文絵と血液内科診療主任の多田雄真が実行委員会に参加しました。

またこの世代の患者さんにとって特に重要なのが、がん治療に伴って損なわれる生殖機能の温存についての問題です。当センターでは大阪府下のほぼすべてのがん生殖医療施設が協力した「大阪がん生殖医療ネットワーク」、府内64のがん診療拠点病院が参加している「大阪府がん診療連携協議会小児・AYA部会」、大阪府、関連患者会と協力し、患者さんや医療者向けのパンフレット・冊子作成などの活動を通してAYA世代のがんサバイバーシップ向上に取り組んでいます(図2)。



(図2) 妊よう性パンフレット

若い世代でがんにかかり、さまざまな「生きにくさ」を感じていらっしゃる患者さんやご家族の方だけでなく、医療従事者の方も、お気軽にひと声かけていただけますと幸いです(ご相談窓口: 多田 雄真 [tada-yu@mc.pref.osaka.jp](mailto:tada-yu@mc.pref.osaka.jp))。今後もAYA世代のがんサバイバーシップ向上に向けて、大阪府・関西地域・全国の同じ志を持つ仲間と連携し、支援体制を構築していくことを目標に、日々の草の根活動から頑張ってまいります。

## ようこそ外来化学療法室へ

大阪国際がんセンターの外来化学療法室では、1日約90名様の治療を行っています。

通院されている方の**日常生活に問題が起きていないか？**  
**起こる可能性がないか？**を常に対話し、得た情報をもとに"看護支援"を行います。

「継続支援」「NST（栄養サポートチーム）」「アピアランス・スキンケア（外見のケア）」の3つのチームが**継続的に関わり**、さまざまな問題解決に向けて支援しています。

また、患者さんにご負担をおかけしていた待ち時間も、令和元年の時は平均約2時間でしたが、令和3年3月時点で約50分に**短縮できました**。

採血などで避けられない待ち時間には、少しでも心身に癒しを提供できるよう、**リクライニングソファ**を設置し、**美しい自然の写真**をモニターに映しています。



### 第27回 日本がんチーム医療研究会にて「外来化学療法室における栄養フローチャートを使用した栄養指導・介入の取り組み」が優秀演題に

抗がん剤治療により、味覚異常や食欲の低下から栄養不良になり、活動性の低下や治療の中断に至ってしまうことがあります。

管理栄養士監修の手順により、症状に応じてスタッフが同一のアドバイスができるようになり、体重の減少を食い止められるようになりました。



## "心密"な看護を目指して

看護の日委員会：高島 由貴、井本 綾子、塩月 絵美香、鈴木 久里

毎年5月12日は、近代看護を築いたナイチンゲールの誕生日に由来し、「国際看護師の日」とされており、当センターでも、5月11日に、「看護の心」「ケアの心」「助け合いの心」を分かち合いました。

スローガンは「Touch A Life 心密な看護を大切に」これには、「親密」よりも「心密」、心を通わせたいという想いが込められています。

今回はご入院中の患者さんへ、看護師が心を含めてメッセージを書き添えたカードをお渡しし、啓蒙活動として、病棟や外来に看護師がデザインした手作りのポスターを掲示しました。

本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、集合型のイベントは開催できませんでしたが、このような活動が患者さんの励みに、そしてスタッフにさらなる"看護の心"を育むきっかけとなり、患者さんやそのご家族を支えていくことができれば幸いです。

### Touch A Life 心密な看護を大切に



ポスター

メッセージカード

## 6月27日から「がん専門運動指導士」を養成

大阪国際がんセンターと株式会社ルネサンスは、がん患者さんのニーズに応じて運動機能を高めることで、QOL（生活の質）向上に取り組んでいます。

がん治療の向上により、多くのサバイバー（治療中または治療を終えられた方）が活躍されており、「病気を治す」だけでなく「元の生活に戻る」ためには、食べることで身体を動かすことが欠かせません。

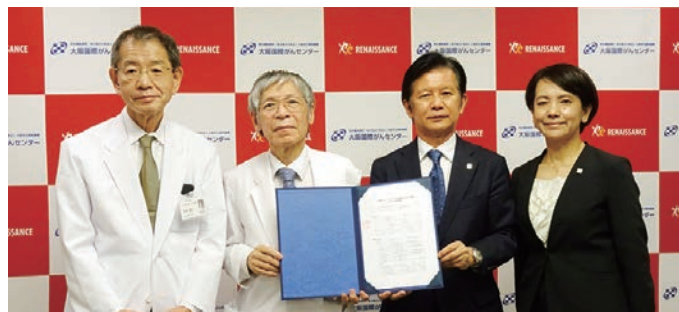
がん患者さんに特化した患者交流棟『運動支援センター』（ルネサンス）のスタッフは体の不調や機能の回復を支援するなかで、がんやその悩みを解決に導く"知識"が必要だと感じていました。

そこで、がんの病態や治療の基礎知識・患者さんの苦悩を理解し、QOL向上に適切な運動支援をできる人材

として『がん専門運動指導士』を養成し、併せて資格を認定することとしました。

当センター監修のカリキュラムに基づき、ルネサンスが養成・認定を行います。そして『がん専門運動指導士』を全国に輩出し、がん患者さんの豊かな人生のサポートを目指します。

<https://cancer.s-re.jp/shikaku>



当センターとルネサンスとの共同記者会見

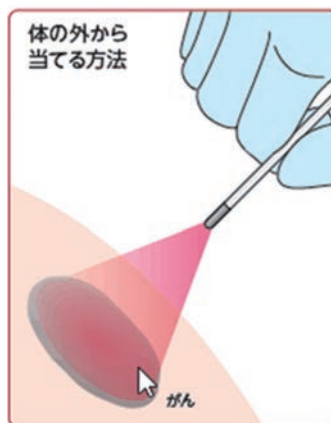
## 「光免疫療法」って、なに？

頭頸部外科 主任部長 藤井 隆

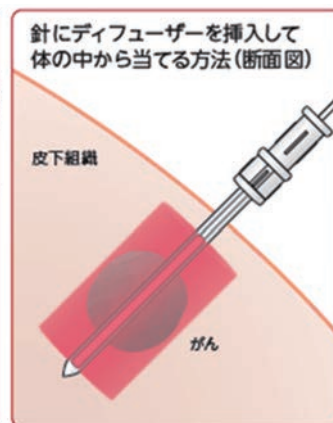
頭頸部<sup>※1</sup>のがんに対して、「光免疫療法」が保険診療となりました。この治療は、頭頸部がん細胞にたくさん集まり特殊な光に反応する薬剤を点滴し、その翌日にがん病巣にレーザー光を当てて行います（図1）。体の深部に病巣がある場合は、必要な本数の針を刺してその中に光ファイバーを挿入して照射します（図2）。そのため、全身麻酔下での治療で約1週間の入院、光過敏症などへの対策が必要となります。

日本では、先駆け審査指定制度<sup>※2</sup>と、早期承認制度<sup>※3</sup>により、国際共同治験が継続しているなかで、保険診療が承認されました。新しい治療法のため、安全性や治療効果は十分とはいえないため、適応されるのは「切除不能な局所進行」または「局所再発の頭頸部がん」に限られます。手術や放射線治療が可能な場合には、それに代わるものではありませんが、新しい選択肢が増えたことを喜ばしく思っています。

- ※1…頭頸部<sup>※1</sup>：耳、鼻、口、のど、唾液腺、甲状腺などの総称。
- ※2…先駆け審査指定制度：革新的な医薬品等を承認審査で優遇し、いち早く最先端の治療を届ける制度です。
- ※3…早期承認制度：患者数が少ないなど治験に長時間を要する医薬品等を、発売後の有効性の評価で承認する制度です。



(図1)



(図2)

## 患者さんに優しいCT装置になりました

放射線腫瘍科 大平 新吾

### ●小線源治療とは？

放射線腫瘍科では、婦人科腫瘍（子宮や卵巣）を対象として、体の中から放射線を照射する「小線源治療」を行っています。「小線源治療」の前にCT撮影を行うことで、日々の状況に応じて、腫瘍に集中して放射線を投与しながら正常な組織への線量を低減します。

### ●これまでの治療

器具の挿入や治療は、<sup>さいせきい</sup>砕石位<sup>\*</sup>で行います。これまで、足とCT装置が衝突する危険性があり、子宮内に器具を挿入したまま足を下げるよう体位を変換していただく必要などがありました。

### ●安心して治療が受けられます

新規のCT装置では、ほとんど体位変換することなく治療を終えることができるため、危険性を低減し患者さんの苦痛も和らげることができます。

放射線腫瘍科では、引き続き「患者さんへのサービス向上」「効率的で質の高い医療の提供」を探索してまいります。

※<sup>さいせきい</sup>砕石位:あおむけの状態、足を挙げながら膝を曲げて開脚した体位。



## はい、こちら「がん相談支援センター」です

がん相談支援センター センター長 池山 晴人

【file 003】

### がん治療と「妊よう性」

がんと診断された後に歩む人生や経験を一般的に「がんサバイバーシップ」と呼びます。身体や治療はもちろんのこと、治療と学業や仕事をどのように両立させるか、爪や皮膚のケアやメイクのこと、人間関係、結婚など、暮らしの面でも大切なことがたくさんあります。

小児・思春期および若年のがん患者さんは、卵巣や精巣など妊娠にかかわる臓器の機能が低下し、子どもを持つことが困難になることがあります。現在では治療をする前に十分な情報提供をして適切な選択肢をお示しする体制が整っています。その一つに「妊よう性（妊娠する力）・生殖機能の温存」治療があります。

これは専門の医療機関に受診のうえ、思春期以降の女性は胚（受精卵）凍結保存、（未受精）卵子凍結保存、卵巣組織凍結保存、男性は精子凍結や精巣内精子採取法により、治療前に子どもを持つ可能性を温存する治療です。かかる医療費は健康保険適用外ですが、国もその重要性を認識して2021年度に都道府県ごとに費用助成制度（例「大阪府がん患者妊よう性温存治療費助成事業」）が創設されました。

がん診断から抗がん剤治療開始まで短い場合もあり、告知を受け止めるだけで精いっぱいな時期にいくつもの方針を決めるのは大変です。主治医、看護師、そしてご遠慮なくがん相談支援センターにご相談ください。

### ♥面談（対面での相談）

病院 1階 ⑥窓口 相談支援センター受付でお申し出ください

相談受付時間：月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除く）  
午前9時～午後5時

### ♥がん相談ホットライン

☎ 06-6945-1870（直通）

電話対応時間：月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除く）  
午前10時～午後4時

## 提携駐車場ののご案内

大阪国際がんセンターでは、「大阪府庁駐車場」(サイカパーク)と提携し、渋滞緩和による患者サービス向上に努めています。

このたび、5月より新たに「大阪市営谷町筋地下駐車場」とも提携しました。

当日診察・検査を受けられた外来患者さまや、障がい者手帳をお持ちの外来患者さまには、割引が適用されます。

お車でお越しの際には、当センターの駐車場に加えて、提携駐車場をぜひともご利用ください。

駐車台数に限りがあるため、混み合いますと入庫に時間がかかる場合がございます。できる限り公共交通機関でのご来院に、ご理解とご協力をお願いいたします。

### サイカパーク 大阪府庁

割引後の駐車料金(1日1回)

外来患者さま	400円
外来障がい者さまなど	無料



- ★割引認証は総合受付・総合案内(午後5時以降は防災センター)にて行います。
- ★午前7時以前に駐車され、午前7時以降に出庫した場合、当日でも2日分の料金が適用されます。

### 谷町筋地下駐車場

割引後の駐車料金(1日1回)

外来患者さま	最大	400円
外来障がい者さまなど		無料

障がい者手帳をお持ちの外来患者さまは、さらに谷町駐車場での認証手続きが必要です。



- ★割引駐車券の交付は総合案内(午後5時以降は防災センター)にて行います。  
※清算前に駐車場の駐車券、診察券、当日の受診が確認できるもの(領収証、受付票等)を掲示してください。
- ★谷町駐車場での料金支払後の返金対応はいたしかねます。



- ★外来患者さまのみ、割引の対象とします(当日診察・検査を受けられた方に限る)。
- ★その他の方(入院患者さま等)は割引できません

## ご寄付について

寄付者ご芳名 2021年1月～2021年5月

受領日順／ご希望者のみ掲載

鳴尾 理絵様、大萱 康江様、貝本 輝美様、段野 邦夫様、  
西浦 正康様、金子 美紀子様、野村 俊平様、米田 尚弘様、  
大阪協栄信用組合 理事長 船曳 真吾様、名尾 俊太郎様、  
平尾 和夫様、浅野 恵美子様、山際 直子様

匿名者 11名

このたびもさまざまな個人や法人の方々から、貴重なご寄付を頂きました。ありがとうございます。  
この温かいお心遣いに感謝するとともに、このご厚意に報いるべく、これからも患者さんにより良い  
医療とサービスを提供してまいります。

## ご寄付のお願い

当センターは、常に「患者さん目線」で治療に当たる病院でありたいと考えています。患者さんの療養環境の改善や充実した医療を提供していくため、皆さんからのご支援をお願いしています。頂いた貴重なご寄付は、医療の研究や機器の購入などに役立ててまいります。

皆さまのご支援を心よりお待ちしております。

申し込み方法など詳細はホームページをご覧ください

<https://oici.jp/center/effort/donation/>



## OICIだより 2021年夏号〈季刊〉



特定機能病院 / 地方独立行政法人 大阪府立病院機構

大阪国際がんセンター

発行 大阪国際がんセンター

編集 事務局 総務・広報グループ

〒541-8567

大阪市中央区大手前 3-1-69

TEL.06-6945-1181 (代表)

2021年7月発行



oici  
<https://oici.jp/>

検索



@oici.jp



### ◆電車でご来院の場合

地下鉄「谷町四丁目駅」北改札口から所要時間 徒歩約5分

### ◆お車でご来院の場合

東大阪線「法円坂出口」より約5分／東大阪線「森之宮出口」より約8分

※ QR コードは (株) デンソーウェブの登録商標です。